

会長挨拶

公益社団法人
静岡県建築士会
会長/佐藤博行



会員の皆様には、本日、大変お忙しい中ご出席をいただき、ここに定時総会を開催できますことを厚くお礼申し上げます。

又、当会の運営に対しまして、日頃より大変多くのご支援ご協力をいただいております事を衷心より感謝申し上げます。

杉山静岡県議会議長様、高木静岡県くらし・環境部部長様はじめとして大勢のご来賓の皆様が、お忙しい中を本総会にご出席賜り心から厚くお礼を申し上げたいと思います。

さて我々建築関係の経済状況は東京一極集中の為か、なかなか好転の兆しを実感できておりません。静岡に効果や影響が表れるのは1年や2年とはかかるとは思いますが、早く建築業界が好況になる様にと切に願っております。

昨年、熊本地方を二度にわたり大きな地震が襲い、大変大きな被害がもたらされました。地域係数や断層の問題等がありますが、新耐震で設計された住宅の被害が多く、新々耐震で設計された住宅は倒壊が少なかったようです。又、震災直後の判定士の活動や、被災後の罹災証明の発行などにも大変なご苦労をされているようです。

昨年、この熊本地震の被災状況を調査するため会員からなる調査班を派遣しました。この見聞した知識を、今後の地震関係の事業に大いに活用していきたいと考えています。

震災後、県民の耐震に対する関心が非常に高く、わが家の耐震診断の申し込みが、年

度当初に見込んだ2倍近くにのぼりました。

静岡県建築士会もその時の為に、TOUKAI-0や、応急危険度判定士の資質向上と制度の整備にしっかりと取り組むときです。

再度足元を見つめ直し、耐震関連をはじめ建築士としての技術と能力を十分に発揮すべく、更なる向上に努めるときと思います。

新年度もインスペクターの資格講習等をはじめとして、設計、施工、監理を業務とする我々建築士の未来の為に建築業界全体の信用の為に、静岡県建築士会が会員の技術と能力の向上の為に、時間や場所を提供できるよう各種講習会等を行ってまいります。

建築士会は資格者個人の集まりですが、その一人ひとりの力を十分に発揮させるためには、先ず建築士会に於いてその環境づくりをしなければなりません。然しその静岡県建築士会を動かしているのは偏に会員の皆様の熱意であります。会員の皆様には、今以上の活性化と充実した活動をと願っています。又、役員一同も会務運営に一層務めてまいりますので、ご支援ご協力を重ねてお願いいたします。

本日の総会は皆様のご意見を反映させる場でもあります。活発なご意見と、順調なご審議をよろしく願います。

結びに、会員の皆様の今後ますますのご健勝とご活躍・ご発展をご祈念申し上げ、総会の開催に当たってのご挨拶といたします。

来賓祝辞

静岡県議会
議長/杉山盛雄



公益社団法人 静岡県建築士会 平成29年度定時総会の開催に当たり、静岡県議会を代表いたしまして、一言、お祝いを申し上げます。

皆様には日頃から、住まいをはじめとしたあらゆる建築物の安全性や快適性につながる設計、施工、監理を業務として、建築を通じ本県の発展に多大な御貢献をいただいておりますことに、深い敬意と感謝の意を表する次第であります。また、貴会は公益法人として、日頃より建築士の資質と技術力の向上に御努力され、県民とのコラボや地域に貢献する事業を展開されるなど、社会に寄与する事業を実施されており、本県が東海地震対策として推進する「TOUKAI-0」(トウカイゼロ)事業では、静岡県地震被災建築物応急危険度判定士や耐震診断補強相談士の養成などの講習会事業を展開されております。皆様御存知のとおり、東日本大震災を初め、昨年4月に発生した熊本地震や10月に発生した鳥取県中部地震など、規模の大きな地震が全国各地で発生しており、改めて地震対策の重要性を痛感しているところであります。

一方、これらの地震により新たな課題や

知見が明らかにされつつあり、大きな教訓を与えるものとして、本県の地震・津波対策の充実強化に反映していくことが極めて重要であると考えております。

安心・安全で快適な住まいは、依頼者と建築士との厚い信頼関係の下、依頼者の想いが的確に伝わり、建築士にそれを実現するための知識と技能に加えて、感性も備わってこそ完成するものであります。また、こうした考え方は、地域づくり、まちづくり活動に通じるものであると思います。

私ども県議会といたしましては、皆様の活動に今後とも支援を続けてまいる所存ですので、皆様におかれましても、東海地震対策とともに、県民個々の住宅建築に加え、景観形成などの地域づくり、まちづくり活動においても、県民の皆様の信頼に応える確かな知識と技能、さらに豊かな感性を存分に発揮されますことを御期待申し上げます。

結びになりますが、静岡県建築士会のみならずの御発展と、会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。